第1号様式

令和８年度　渡島西部森林室立木販売重点目標

渡島西部 森林室

１　地域材を活用した地域の取組みの促進（①）

（１）地域固有の「道南スギ」の需要拡大に向け、計画的な木材資源の伐採により販路の確保に貢献し、地域における安定供給体制の確立に努める。
（２）当管理区は森林認証を取得済みであるため、CoC認証事業者を対象とした一般競争入札を実施し、森林認証材の普及啓発に努める。
（３）地域の木材需要に応じた素材生産、かつ、造林作業等の軽労化や効率化及び計画的な雇用の確保等の取り組みを促進するため、伐採・造林複合協定型森林整備事業を実施する。

２　木質バイオマス燃料材の安定供給②

（１）林地未利用材の発生情報をホームページ上で公表するとともに、オープンカウンター方式などを活用して販売を行い、地域における木質バイオマス燃料材の安定的な供給に努める。

３　販売目標量

(販売目標量について、上記取組に基づき記載する)
（記載例）
（１）総販売量
17,900 m3
○一般競争入札
9,800 m3
○うち「CoC」限定入札　（森林認証取得地域の場合）
5,800 m3
○協定販売
m3　（うち新規　　m3 ）

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
m3	m3	m3	m3

○長期安定供給販売
m3　（うち新規　　m3 ）
○伐採造林一体型森林整備事業
1,400 m3　（うち新規　　m3 ）
○その他販売
6,700 m3

（２）オープンカウンター販売
1 件

(注)　販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。